

事業所名	ポコポコ・ホッピング富士見町	支援プログラム	作成日	2025年3月26日				
法人理念	まずは、やってみる。次には、楽しめるように。さらに、自分なりの目標に挑戦できる子に。							
支援方針	楽しんで取り組めることへの発見に努め、ひとりひとりが、できしたことへのよろこびと達成感を得ることで自信・自立へつながるような支援に努めます。							
営業時間	登校日 休業日	13時 9時	00分から 30分	17時 15分	30分まで 30分	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり	なし
	支 援 内 容							
本人支援	歩行	交通ルールを守り、日々移り変わる季節を感じながら歩くことで、運動機能の向上に加え社会生活に必要なルールの理解、環境情報の取得を促進します。 また、正しい姿勢で歩くことで姿勢を保持する力、周囲をよく見て交通標識を認識する力も支援します。 (健康・生活、感覚・運動、認知・行動)						
	音楽の日	歌を歌ったり、合奏を行うことで、耳で聞く、目で見る、楽器を触る等、感覚器官を十分に活用して認知機能の発達を促進します。 また、合奏ではみんなで協力することの楽しさを体験でき、徐々に社会性の向上にもつながると期待しています。 (健康・生活、感覚・運動、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)						
	アート活動、刺しゅう	季節の絵や工作を行います。職員の指示を聞いて模倣する力や微細運動能力の向上、対象物への注意や認識の発達が図られます。 刺しゅうは、どの曜日でも実施している活動です。微細運動能力の向上に加えて、継続して1つのものを作り上げる力も育つことを期待して取り組んでいます。 (感覚・運動、認知・行動)						
	運動（体操、ダンス、ストレッチ、プール）	水中や室内、屋外にて、音楽やリズムに乗って心身を動かすことで、心身の健康の増進や、身体的な運動機能の向上が図られます。 また、ほかの子どもたちや職員と集団的に活動することで、コミュニケーションの発展が図られます。 (感覚・運動、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)						
	なかよしの時間	なかよしの時間では、皆で協力する活動に取り組んでいます。ポコストア（買い物練習）では、子どもたちが買う人と売る人に分かれて実施し、買い物する時に必要なスキルを学びます。子どもたち同士や職員との活発なコミュニケーション、集団の中でのルールや順番の認識、社会性を育むことにつながります。 (健康・生活、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)						
家族支援	個別面談のほか、年3回保護者会を開いています。また、個別支援計画作成ための保護者面談を実施しています。加えて、学校休業日の活動においては、保護者の就労等に対応するため、日中一時支援を実施しています。			移行支援	学校卒業後の就労先に対し、保護者の承諾のもと、活動時のように引き継ぎを行っています。年一回の作品展では、卒所生に対してワークショップを行っています。			
地域支援・地域連携	事業所を会場にした作品展の実施などにより、子どもたちの活動への理解を図っています。また、石原小の地区協議会に加入し、地域のお祭り等のイベントへの参加などで、地域との連携を図っています。			職員の質の向上	内部研修、外部研修あわせて年10回以上の研修を設け、子どもの理解に努めています。一見、問題とされる行動に直面したときにも「行動には必ず理由がある」ことを意識しています。			
主な行事等	誕生会、夏の水遊び、月に一度の防災訓練、宿泊体験、ハロウィンパーティー、引き取り訓練、福祉まつりでのステージ参加、クリスマス会、初詣、節分、ひな祭り、音楽コンサート、卒式などを実施しています。							